

**製品名: PAK3 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM81826**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ELISA
反応性	人間、猿
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	62.3kDa

**抗原情報**

遺伝子名	PAK3
別名	ARA; bPAK; MRX30; MRX47; OPHN3; PAK-3; PAK3beta; beta-PAK
遺伝子 ID	5063.0
SwissProt ID	O75914
免疫原	大腸菌で発現したヒト PAK3 (AA: 1-100) の精製された組み換え断片。

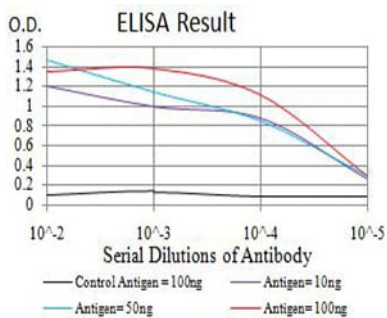
**背景**

この遺伝子によってコードされるタンパク質はセリン-スレオニンキナーゼであり、GTP 結合型 RAS 様タンパク質 (P21)、CDC2、および RAC1 と活性化複合体を形成します。このタンパク質は、樹状突起の発達、およびシナプス可塑性に関連する樹状突起スパイ

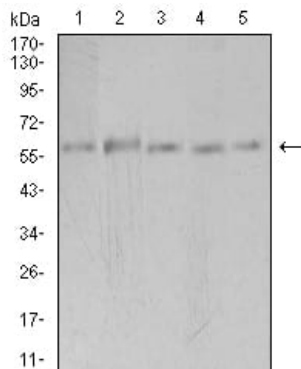
ンにおける急速な細胞骨格再構成に必要であると考えられます。この遺伝子の欠陥は、非症候性精神遅滞 X 連鎖性 30 型 (MRX30)、または X 連鎖性精神遅滞 47 型 (MRX47) の原因です。異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが同定されています。

## 研究分野

## 画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



Hela (1)、SK-N-SH (2)、T47D (3)、COS7 (4)、および HepG2 (5) 細胞溶解物に対する PAK3 マウス mAb を使用したウエスタンブロット分析。